

たいめん

対面 & オンライン

どうてらこやかくだいけんしゅうかい

土曜寺子屋拡大研修会！

ちいき はぐく たよう はいけい も こ みらい
『地域で育む、多様な背景を持つ子どもたちの未来』

※こんな方に、

おすすめ！

愛川町の「多様性
という最高の環
境」を、子どもの育
ちはどう生かせる
か興味がある方



「多様性に満ちた愛川町で育つ子どもたちは幸せである」
——そう胸を張って言える地域を、私たちはどのように、共に創っていけるでしょうか。

25年前、言葉も文化も違う国で、私は現地の人の目線に立ち、地道に動くことから始めました。その小さな一歩から生まれた現地の先生方の熱意や、体験を通して弾けた子どもたちの笑顔は、今も私の原点です。

長い教員生活を経て今、強く実感しているのは、一人のリーダーが引っ張るのではない、熱意ある大人が「伴走者」として繋がっていく地域のチーム力の大切さです。

大人が変わり、地域が繋がれば、子どもたちの目はもっと輝き始めます。すべての子どもたちが未来にワクワクできる社会への一歩を、共に考えませんか。



8月1日(土)
10:00~12:00

会場:中津公民館 会議室1・2

& オンライン

対象:ドテラ指導員・教育関係者・
ドテラ生徒・保護者・地域住民

参加申込:7月28日(火)まで

〈お名前〉〈メールアドレス〉

〈電話番号〉〈所属〉をご記入の上

ebettsu.genki@gmail.comへ

※7月29日(水)にID、パスワード

をご連絡します。

【講師 栗根幸子氏】

多様性という最高の環境



《栗根幸子氏プロフィール》【職歴・活動歴】

・愛川町立小学校教諭として教員生活をスタート。その後厚木市立小学校に勤務し、2001年から2年間、JICA 青年海外協力隊員としてドミニカ共和国に派遣。現地の学校教育に携わる。帰国後、厚木市や愛川町で学級担任、国際教室（愛川町は日本語指導教室）を担当。2021年より3年間、愛川町立中津小学校教頭、その後田代小学校で1年教頭を務め、昨年より校長。『多文化共生』は私のライフワークだと思っている。
東南アジアと中米を旅すること、その国の空気にふれ、食事をし、人とふれあい、現地の人になりきることが何よりも好き。忘れつつあるスペイン語のレベルアップがこの夏の目標。

一日程

9:50 ~開場

10:00 -開会

10:05 -講師紹介(野田)

10:10 -講演会・Q&A

(栗根幸子氏)

11:50 -挨拶

12:00 -閉会・片付け

主催：非営利組織 小さな森の学校 土曜寺子屋